

新年のご挨拶

北海道自閉症協会札幌分会会長 松岡 円

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、日頃より札幌ポプラ会にご理解ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。コロナ禍での生活は続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

ポプラ会の事業活動も少しずつ新しい形を取り入れての企画、運営をしております。世界自閉症啓発デーでは展示をメインとした自閉症啓発事業活動をはじめ、講演会ではWEB（ZOOM）を利用した実施に挑戦しました。「おしゃべりルーム」などの顔が見える茶話会も時期や感染状況を把握した上で開催を継続しております。今、自分たちに出来ることを模索しながら会員の皆様とのつながりを大切にしたいという想いを改めて実感しております。新しい取り組みとして札幌ポプラ会「公式LINE」にも挑戦しておりますので、ぜひ皆様ご登録していただきたいと思っております。

自閉スペクトラム症を持つ方々の環境は、多様化や様々な変化が顕著にみられております。災害時をはじめコロナ禍等の予測が難しい生活環境の中では、啓発活動と共に行政、自治体への働きかけが必要であると考え、年度途中ではありますが、黒川新二先生、館農幸恵先生のお二人に札幌ポプラ会顧問就任をお願いいたしました。親の会の活動に医療、教育、福祉が同じ方向性を持って活動していけることは大変ありがたいことであり、心強いと感じております。顧問を受けてくださいました黒川先生、館農先生、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

本年も札幌ポプラ会の活動を通じ、人と人がつながる会を目指したいと考えております。地域の皆様との交流も深めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。ポプラ会の活動がその一助となるよう、新年にあたり意を新たに、会員の皆様と一緒に活動して参りたいと思っております。皆様のご協力を切にお願いし、新年の挨拶といたします。会員の皆様におかれましては、引き続きのご指導とご鞭撻の程、心よりお願い申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

2022年1月吉日

